

子どもたちの将来の夢を応援するために ～キャリア教育充実への期待～

皆様が中学生か高校生だった頃に、「あなたの将来になりたい職業はなんですか？」と問われたら、すぐに答えられたでしょうか？多くの若者の場合、中高生の段階では未だ社会経験が少ないため、世の中にどんな職業があるのかわかったり体験したりする機会に乏しいのではないのでしょうか。

山梨県教育委員会では、「小・中・高等学校における体系的なキャリア教育推進の手引き」等を踏まえて、郷土の産業学習や職業体験（主に中学2年生）等の実施を促してきましたが、一人ひとりの希望や特性に合ったキャリア教育ということでは不十分の感があります。

そうした中、近年さらに踏み込んだ県内の取組事例をご紹介します。甲府市では、今年3月に施行した甲府市子ども未来応援条例の中で、「(未来への挑戦)第18条：市は、未来を託す人材を育成するため、夢を持つことの素晴らしさ、大切さを伝える機会の創出に努めるものとする。」ことを掲げました。

その具体的な取り組み例として、「こうふドリームキャンパス」があります。同市のホームページでは、同事業について「ひとりでも多くの子どもたちに夢を持つことの素晴らしさを伝えたい。開府500年を契機に、子どもたちに夢を与える機会を創出していきたい。そんな思いからこの事業は生まれました」とあります。

2018年度から市内の小中学校に甲府市にゆかりのある著名な講師（例：宇宙飛行士の土井隆雄氏（甲府東中卒）、宮沢和史氏（シンガーソングライター、甲府市内の小～高卒）、等々）を招きました。ご本人の実体験や思い出などを通して、困難をどう乗り越えてきたかを子どもたちに熱く語り、仲間の大切さ、夢を持つことの素晴らしさ、困難に負けない精神力など、生きる上で大切なことを伝えていただいた、とのこと。これまで約30名余の「夢の先生」がお話されたとのことで、できれば今後、インターネットの動画配信などで多くの人が視聴できる機会を作って頂ければ、尚ありがたいです。

また同市では一昨年、甲府市役所西庁舎（旧穴切小学校跡地）内に甲府市子ども応援センターを開設し、NPO法人ボンド・プレイス等と連携して、各地域で子供たちの学習を支援するボランティアの育成等に取り組んでいます。できれば、学校の勉強のお手伝いだけでなく、子どもたち一人ひとりの希望や適性に寄り添い、将来の夢を育ていけるような体験支援にもつながることを期待したいと思います。

当団体では、未来を背負う子どもたちが笑顔で安心して暮らせるために、「子どもの人権を考えよう」と常々提言してきました。その環境を整備するのは行政の役目です。甲府市の取り組みは是非継続していただき、その結果として、子どもたちの未来が明るく開けることを期待します。私どもも一生懸命がんばっていきます。多くの皆さんが人権意識を持ち、子供たちの未来、「ひと」が大切にされる未来に向けて考え行動していただけることを願っています。さあ「できることから」はじめましょう。



<青少年が将来の自分の職業を考える際に役に立つと思うホームページをご紹介します>

①日本の学校～写真と動画で職業紹介～職業紹介動画「プロフェッション」 ※456職種に及ぶプロの仕事動画を動画で紹介しています。
(<https://school.js88.com/profession/>)

②13歳のハローワーク公式サイト～中高生のための…未来のヒントに出会う場所 ※様々な職業調べに加え、質問もできます。
(<https://www.13hw.com/home/index.html>)

活動報告

人権啓発講演会 10月2日(金)、甲府市新人職員研修として人権啓発講演会を開催しました。

人権移動教室 10月15日(木)、甲府市立北東中学校にて、人権移動教室を開催しました。



今後の予定

人権啓発パネル展 11月5日(水)～11月18日(水)、甲府市中道公民館

※人権移動教室の授業を受けた子供たちの感想文が、裏面にご覧いただけます。

協賛：山梨県、甲府市、甲斐市



国連 NGO 横浜国際人権センター山梨ランチ 会長：横山隆史
特定非営利活動法人横浜国際人権センター山梨

〒400-0031 山梨県甲府市上町 601-4 甲府市環境センター内 なでしこ工房 1 階事務室
TEL. 055-243-8563 FAX. 055-243-8564 <http://yamanashi.yihrc.or.jp/> E-mail. yamanashi@yihrc.or.jp

会員企業：(株)成心設備、西関東開発(株)、(株)ウィルマート、(株)R&C、(株)フジコー、(株)渡辺工業所、甲府市管工事協同組合

甲府市立甲運小学校 (女子)

甲運小学校6年()

今日、私は、知ったこと・学んだことがたくさんあり
ました。その中の一つは人権の意味です。「人の命・幸せを
守ること」と知ったときこれは大切なことだとすごく
感じました。人のことを考えて行動することの大切さ
がすごくわかりました。私も心がけてみようと思いま
した。^{その中}二つ目は、国境なき医師団のことです。聞いた
ことは、あったけど、どういふものかは知りませんでした。今日の
教室でおもな活動やこの医師団のすばさしさも知
ることができました。本当にすごい人たろだなと思いま
した。しかし、この映像を見て、世界の国々にはまだ
戦争がおこっていたり、病気で苦しんでいる人たちがた
くさんいることもあらためて感じました。心が痛みました。
これからもこの医師団のようみんなは必要だと思えます。
私も人権のことは、しっかり考えてやれるこ
とからやっていこうと思いました。
今日は、ありがとうございました。



人権移動教室に参加した子どもたちの感想文をご紹介します。

甲府市立甲運小学校 (男子)

甲運小学校6年()

今日、人権移動教室を聞いて初めて、
人権のことを知りました。「自分の命と、
自分の幸せを守るための権利が人権だ」と、
教えてもらい、人権のことがよくわかりま
した。そしてもう一つ大切なことで、
「ほかの人を大切にすることだ」ということも
教えてもらい、これからは電車でお年より
に席をゆずったり、いろいろなことをしてい
きたいです。ほくたちが「こんなに良い生
活をしているのは、ほかの人達の支えがあ
るからだ」と、改めて感じました。その理由は
ルワンダとかの戦争を見て、ほくたちが知
らない所でいやなことがおきていることを、
知ったからです。これからは、自分
の命を大切に、ほかの人も大切
にしていきたいです。

